

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 平成 29 年度 第8回守山学区まるごと活性化プランBプロジェクト会議

日時：平成 29 年 11 月 20 日(月)午後7時 30 分から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：田中代表、杉本副代表、小島副代表、中野、伴野、磯、竹中、中島、池田、川端

出席者(行政)：文化財保護課 伴野係長、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：マップ作成用資料、カレンダー配布先一覧、2018 年版カレンダー案

議題

1. 「守山宿辺りの春夏秋冬」カレンダーについて
2. 中山道周辺散策マップについて
3. 来年度事業について

会議要旨

内容

1. 「守山宿辺りの春夏秋冬」カレンダーについて

- ・印刷会社に修正依頼中。前回会議より1点変更点あり(「元旦」を「元日」に修正)
 - ・広報もりやま 12 月 1 日号に掲載する。守山、吉身両学区長の社写真を掲載予定。
 - ・12 月4日(月)から希望者に配布する。完成後に学区長から市長に報告を行う予定。
- 《配布先》
- ・山本正右衛門さん、エルセンター、あまが池を追加する。

2. 中山道周辺散策マップについて(副代表より説明)

- ・前回の会議で出た意見を反映させている。(火祭り→火まつり、もりやま市→もりやまいち等)
- ・年中行事は「守山学区・吉身学区内伝統行事」というタイトルにしている。
- ・吉身学区からは年中行事は学区ごとに分けて載せたいという意見があるが、できるだけすっきり見えるようにしたいため、いったん分けずに載せている。
- ・裏面の史跡の写真がまだ集まっていないので、持っている方、撮ってきた方は提出を。
できるだけプロジェクトメンバーが撮った写真を載せたい。

3. 来年度事業について

Bプロジェクトは平成 30 年度で区切りをつける。市から継続の意向があればその時に検討する。

(裏面に続く)

決定事項

次回 平成 30 年1月 26 日(金)午後6時 00 分から

次回以降について

中山道周辺散策マップ、2018 年カレンダーについて

会議要旨

内容

《ガイドブック》

現在作成しているマップの補完的なものとして、吉身学区と合同で作成する予定。

【意見】

- ・学区別に作成してはどうか。それぞれのガイドブックがあってもよいのでは。

《中山道消火栓BOX囲い》（防災意識の高揚、景観整備のため）

【意見】

- ・本町の消火栓BOXの囲いは1つは確実に壊れているので直したい。
- ・現在中山道沿いにある消火栓BOXの囲いは「中山道守山宿まちづくり協議会」が作製しているがその団体は今では存在していないので、仕様など1から検討していく必要がある。
- ・囲いを作製したらまるごと活性化のプレートを取り付ける等、作製した団体を明らかにするべき。
- ・消火栓BOXは各自治会で管理をしているが、囲いの管理までできるのか。壊れたら自治会が修繕するのか。自治会が管理するのであれば「〇〇自治会」というプレートでもいいのでは。
- ・そもそも囲いの作製は可能か。
→危機管理課に確認を行う。

《中山道ベンチ》（中山道を歩いてくださる方の休憩や史跡の説明を行う場として）

【意見】

- ・設置する場所の検討が必要。消火栓BOXの数も含め、ベンチの設置場所について実態調査を行うのはどうか。

《予算について》（事務局より）

- ・交付金は4つのプロジェクト合計で40万申請する。
- ・本プロジェクトの貫頭衣の作成は交付金、カレンダー・ガイドブック・ベンチ・消火栓BOX囲いは助成金から支出する予定。
- ・消火栓BOX、ベンチは作って終わりではなく、継続可能な維持管理を考えなければいけない。